News Release



株式会社 GSユアサ

お問い合わせは コーポレートコミュニケーション部

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地 TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 https://www.gs-yuasa.com/jp

2023年3月16日 株式会社 GSユアサ

Honda 熊本製作所向けに国内最大級の需要家用リチウムイオン蓄電池設備を受注 〜太陽光発電と組み合わせて再生可能エネルギーの有効活用に貢献〜

株式会社 GSユアサ(社長:村尾 修、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)は、本田技研工業株式会社(社長:三部 敏宏、本社:東京都港区。以下、Honda) 熊本製作所における再生可能エネルギーの有効活用に使用されるリチウムイオン蓄電池設備(以下、本設備)を、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社(社長:小西 康弘、本社:東京都港区。以下、TGES)より受注しました。本設備は、2023 年度に納入し、2024 年 4 月から TGES のエネルギーサービス設備として稼働予定です。

今回受注したリチウムイオン蓄電池設備は、国内需要家向けの自家消費用としては国内最大規模*1の容量 20MWh*2で、TGES がエネルギーサービス方式*3で Honda 熊本製作所に導入した太陽光発電設備と連携運用します。工場の休日等に余剰となった電力をリチウムイオン蓄電池に充電し、夜間等に蓄電池から電力を供給することで、天候等によって変動する太陽光発電による電力を有効活用する役割を担います。なお、本設備は、GSユアサが新たに開発した産業用リチウムイオン電池「LEPS-2-14」を搭載しています。今回、GSユアサ製品の品質や安全対策、迅速なアフターサービス体制が評価され、受注が決定しました。

今後もGSユアサは、リチウムイオン蓄電池設備の拡販を通じて電力の安定化に寄与してまいります。 また、系統の調整力を担うことで、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて再エネのさらなる 導入拡大に貢献します。

※1 2023 年 3 月 1 日現在 当社調べ

※2 電気自動車に換算すると約1,250 台分

※3 太陽光発電設備等のエネルギー機器を TGES がシステム設計、施工、メンテナンス・監視等ワンストップで提供するサービス。

【リチウムイオン蓄電池設備の特長】

- 1.全セルの電圧監視、全モジュールの温度管理機能を搭載し、高い安全性を確保
- 2.ファンレスモジュール構造により故障率低減、交換部品点数の大幅な削減を実現
- 3.法令に合致した火災予防条例適合キュービクルを採用
- 4.寒冷地にも対応可能なコンテナシステム

【GSユアサのサービス対応】

常時全セルの電圧監視や故障監視を行い、システム全体の信頼性を担保しています。万が一の故障発生時は、業界最大級の全国を網羅するサービスネットワークを活用し、お客様のご要請に対応します。

【リチウムイオン蓄電池設備概要】

電池の種類	リチウムイオン電池 LEPS-2-14
出力(MW)	2.6
容量(MWh)	20
寸法 (mm)	W 2,350×L 9,400×H 2,800
(1コンテナ)	
コンテナ数	10

【写真】

リチウムイオン蓄電池設置イメージ



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 G S ユアサ 産業電池電源事業部 事業企画本部 TEL 03-5402-5820

「この件に関する報道関係からのお問い合わせ先」

株式会社 GSユアサ コーポレートコミュニケーション部

TEL 075 - 312 - 1214